

メインローラー(1)

メインローラーは2本でセットとなっています。測定するワークの基準面を支え回転させて振れ、同心度、端面の直角度等を測定する為の偏心測定ゲージの中で一番重要な部品です。2本のローラーはゲージブロック内で各2個の精密ベアリングで支持されており2本のメインローラー間の平行度、水平度が完全に近い状態でセットされています。

ワークの基準面がピン形状で突起等の障害がない場合はフルローラータイプが使用されます。基準面にフランジ等がある場合はこれを逃がす為にハーフローラー、1/4ローラーの使用が必要となります。

又10型モデルでワークの基準面径が3.1mm*より小さい場合は挟み込むタイプのゼロ径ローラーの使用が必要です。(*2.8~3.1mmの場合はトップローラー**を標準の#160-10の代わりに#150-10を使用すればフルローラーで挟む事が可能です。又2~2.8mmの場合はトップローラー**#145-10を使用すればフルローラーで挟む事が可能です。)(**トップローラーの項をご参照下さい。)

#110-10FZフルゼロローラー(モデル10型用):フルローラーとゼロ径ローラーの機能を併せ持っています。3.1mm径以上の基準面径を挟む場合はフル部を使用します。基準面径が小さいワークの場合は#260-10ゼロ径ローラー用トップローラーを使いワークを挟み込んでセットします。

又極端に細く且つ短いワークをセットする為に薄型ゼロ径ローラー(#110-10ETZ,#110-10SZ)があります。寸法は次ページ、メインローラー(2)にあります。



10型ゲージ	#110-10FP	フルローラー	40型ゲージ	#140-40FP	フルローラー
	#110-10HP	ハーフローラー		#140-40HP	ハーフローラー
	#110-10QP	1/4ローラー		#140-40QP	1/4ローラー
	#110-10FZ	フルゼロローラー	シャフト	#110-10HS	フルローラー
	#110-10HZ	ハーフゼロローラー	チェッカーゲージ	#120-20HS	フルローラー
	#110-10QZ	1/4ゼロローラー		#140-40HS	フルローラー
	#110-10ETZ	薄型ゼロローラー			
	#110-10SZ	極薄型ゼロローラー			
20型ゲージ	#120-20FP	フルローラー	JSLPゲージ用メインローラーはゲージブロックが標準の10型ゲージブロックより短いので御注文の際にはJSLPゲージ用とご指定下さい。		
	#120-20HP	ハーフローラー			
	#120-20QP	1/4ローラー			